



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつとちぎこうぎょうこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒328-0063
	栃木県立栃木工業高等学校 			栃木県栃木市岩出町129番地 JR栃木駅・東武新栃木駅より自転車20分 ふれあいバス小野寺線 栃工高前停留所から 徒歩1分
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	0282-22-4138
全日制課程	409人 男 399人 女 10人	機械科 電気科 電子情報科	学校HP	https://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogyo/nc3/ 
スクール・ミッション	豊かな心を育むものづくりや地域連携活動を通して、社会から信頼・期待される工業人を育成する学校			
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】 本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 工業技術を活かして自分の可能性を広げ、主体的に学ぶ力を育成します。 ○ 工業技術を駆使して地域社会の課題解決に貢献できる能力を育成します。 ○ 工業技術を活用した社会貢献を目指す技術力・実践力を育成します。 <p>【カリキュラム・ポリシー】 本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 個性や能力に応じたわかりやすい授業を実践し、生徒一人ひとりの学力を高める学習の機会を提供します。 ○ 各種コンテストへの挑戦を通し、生徒の実践力を高めさせ、多くの成功体験から自信を持たせるように支援します。 ○ 幅広く高度な資格試験取得への挑戦を奨励し、取得指導を実施します。 <p>【アドミッション・ポリシー】 本校では、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 志望学科の特長を理解し、工業の知識や技術を身に付けようとする学習意欲のある生徒 ○ ものづくりのための技術習得及び資格取得に意欲的に取り組む生徒 ○ 部活動、ボランティア活動、生徒会活動、ものづくり活動などに積極的に取り組める生徒 ○ 心身ともに健康で、基本的な生活習慣が身についている生徒 			
その他特記事項	令和10(2028)年度に栃木農業高校、栃木商業高校と統合され、農業科、工業科、商業科を有する「未来共創型専門高校」となります。			

入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [53%]	270 [28%]	180 [19%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [65%]	270 [35%]	—
選抜の手順等	<p>【第1次選抜(特色選抜)】</p> <p>調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ol style="list-style-type: none"> 自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。 調査書の「特別活動の記録」、「行動の記録」は、全ての検査結果を総合的に判断する際の参考資料とし、段階評価を行う。 調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。 学校独自検査(面接)で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。 <p>「選抜の手順」</p> <ol style="list-style-type: none"> 第1次審議 学力点、調査書点及び独自検査(面接)点の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者)で、学校独自検査(面接)の評価が良好である者、もしくは適性があると認められた者を合格とする。 第2次審議 全ての検査結果を総合的に判断して、合格者を選抜する。 <p>【第2次選抜(一般選抜)】</p> <p>学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。 選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等	一般選抜において、機械科、電気科、電子情報科のなかで第2、第3志望を志願できる。							
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	本校本館南側						
	その他	入学予定者説明会を、3月25日(木)に実施する。						

特色選抜入試情報

特色選抜の割合	機械科30%、電気科30%、電子情報科30%
特色選抜資格要件	<p>【全学科共通】</p> <p>基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)から(3)のいずれかの要件を満たす者</p> <p>(1) 希望する学科の学習内容やものづくりへの関心が高い者で、本校入学後も学習やものづくり活動、資格取得等に意欲的に取り組むことができる者</p> <p>(2) 中学校の部活動や地域におけるスポーツ・文化活動に積極的に取り組んだ者で、本校入学後も学習と両立しながら継続して取り組む意志のある者</p> <p>(3) 中学校において生徒会活動またはボランティア活動に積極的に取り組んだ者で、本校入学後も学習と両立しながら生徒会活動またはボランティア活動に継続して取り組む意志のある者</p>
自己表現シートの学校独自質問	なし
選抜の方法	<p>1 学力検査</p> <p>※ 一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。</p> <p>2 学校独自検査</p> <p>「面接」</p> <p>個人面接 時間15分程度</p>
提出書類	<p><input type="radio"/> 入学願書</p> <p><input type="radio"/> 調査書</p> <p><input type="radio"/> 自己表現シート</p> <p><input type="radio"/> その他必要な書類</p>
検査当日の日程	<p>2月25日(木)、26日(金)</p> <p>※26日は実施しない場合もある</p> <p>学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。</p>
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。
検査実施に係るその他の事項	

一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	○ 入学願書 ○ 調査書 ○ その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。	
検査実施に係るその他の事項		

【別表1】学校独自検査の評価表

評価の観点			
ア 自分のよさや適性を理解する力	イ 自分の進路や生き方を自分で考え、決定する力	ウ 目標を実現するために努力する力	エ 心身ともに健康で、良好な人間関係を築く力
評価規準			
自分のよさは何か、それを生かすことができる分野や方法は何かなど、自分自身を理解することができる。	自分の夢や目標を設定し、その実現に必要な学びの方法等を考え、自分の意志で決めることができる。	学習、ものづくり、ボランティア活動やスポーツ・文化活動等に、積極的または継続的に取り組むことができる。	自分で心身の健康を維持し、また、適切な態度や言葉遣いで他者とコミュニケーションを図ることができる。
評価基準			
「極めて優秀であると評価できる」状況 自分のよさと適性を十分に理解し、それを生かすための方法を説明することができる。	「極めて優秀であると評価できる」状況 自分の夢や目標、その実現に必要な学びの方法等を具体的に説明することができる。	「極めて優秀であると評価できる」状況 学習等に積極的かつ計画的に取り組んでおり、それを継続する強い意志を表現することができる。	「極めて優秀であると評価できる」状況 日頃から体調管理を徹底している。適切な態度と言葉遣いで自分の考えを表現することができる。
「優秀であると評価できる」状況 自分のよさと適性を十分に理解し、それを生かそうとする意欲を表現することができる。	「優秀であると評価できる」状況 自分の夢や目標を設定し、その内容や理由を具体的に説明することができる。	「優秀であると評価できる」状況 学習等に積極的または計画的に取り組んでおり、それを継続しようとする強い意志を表現することができる。	「優秀であると評価できる」状況 日頃から体調管理を心掛けている。態度と言葉遣いを意識しながら自分の考えを表現することができる。
「良好であると評価できる」状況 自分のよさと適性を理解し、その内容や理由を具体的に説明することができる。	「良好であると評価できる」状況 自分の夢や目標を設定し、その内容を具体的に説明することができる。	「良好であると評価できる」状況 学習等に積極的に取り組んでおり、それを継続する意思を表現することができる。	「良好であると評価できる」状況 体調に気を配っている。態度または言葉遣いを意識しながら自分の考えを表現することができる。
「適性があると評価できる」状況 自分のよさを理解し、その内容を説明することができる。	「適性があると評価できる」状況 自分の夢や目標を設定し、その内容を説明することができる。	「適性があると評価できる」状況 学習等に取り組んだ経験について説明することができる。	「適性があると評価できる」状況 体調に気を配っている。態度や言葉遣いを意識しようとする姿勢は見られないが、自分の考えを表現することができる。
「適性があると評価できない」状況 自分のよさを理解しているが、その内容を相手に伝えるように説明することができない。	「適性があると評価できない」状況 自分の夢や目標を設定しているが、その内容を相手に伝えるように説明することができない。	「適性があると評価できない」状況 学習等に取り組んだ経験について、相手に伝えるように説明することができない。	「適性があると評価できない」状況 体調に気を配っている。態度や言葉遣いを意識しながら、自分の考えを表現しようとする姿勢が見られない。
独自検査点の算出方法			
○ それぞれの観点について、5段階で段階評価する。			
○ 3人の評価者の段階評価から総合したものを基に、(60点)満点で独自検査点を算出する。			